

INFORMATION

2027年度説明会日程

学校説明会

- 第1回 5月24日(日)
- 第2回 6月21日(日)
- 第3回 11月1日(日)

土曜説明会

- 第1回 5月9日(土)
- 第2回 6月13日(土)
- 第3回 11月21日(土)

国際学級(帰国生)学校説明会

- 第1回 7月25日(土)
- 第2回 11月28日(土)

※Webによる事前予約制です。
内容等は学校ホームページをご覧ください。

入試説明会

- 国際学級(帰国生)入試説明会 7月 入試説明動画配信予定
- 一般学級入試説明会 10月 入試説明動画配信予定

オープンスクール

10月10日(土)
※Webによる事前予約制です。
内容等は学校ホームページをご覧ください。

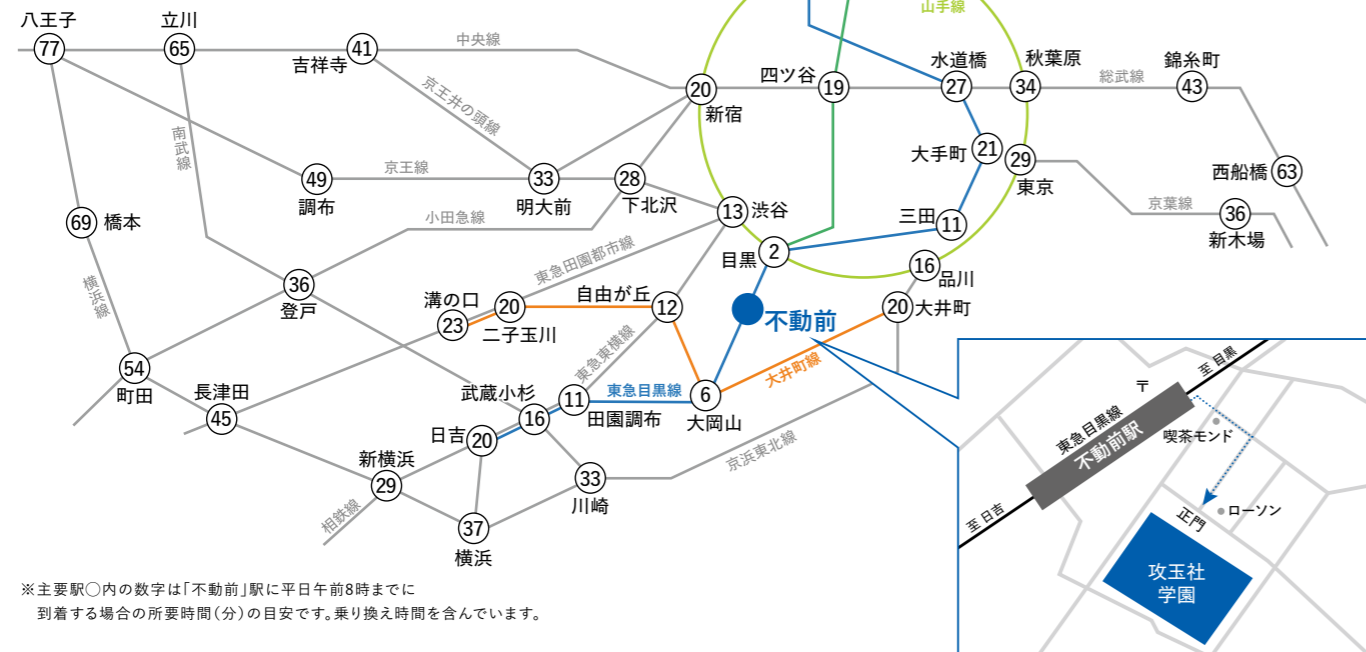
学園祭(輝玉祭)

- 第1日 9月20日(日)
 - 第2日 9月21日(月・祝)
- ※内容等は学校ホームページをご覧ください。

ACCESS

東急目黒線「不動前」駅より徒歩2分

都営三田線・南北線・埼玉高速鉄道・東急新横浜線・相鉄線 直通
※急行は止まりません。



※主要駅○内の数字は「不動前」駅に平日午前8時までに到着する場合の所要時間(分)の目安です。乗り換え時間を含んでいます。



〒141-0031 品川区西五反田5-14-2
TEL.03-3493-0331(代)
<https://kogyokusha.ed.jp>
入試に関するお問い合わせ
TEL.03-3495-8160(広報企画部)



※写真の無断転載はご遠慮ください




KOGYOKUSHA
JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

2027



未来への航海



攻玉社で描く、 明日への針路

一時の流行に流されたり自分を良く見せようと
気取ったり飾ったりしない、
素の人間性で渡り歩ける人間。
感謝の気持ちを忘れず、礼儀正しく、
飾らぬ自分で勝負する。
そんな一本筋の通ったスマートな男子を、育てます。

3 [3ステージプログラム] Stage Programs

攻玉社では、6年間で2年ずつのステージに分けて、ステージごとに異なる独自のクラス編成や指導を施し、生徒一人ひとりの学力をスムーズに向上させ、力強さとスマートさを合わせ持った人格を形成します。

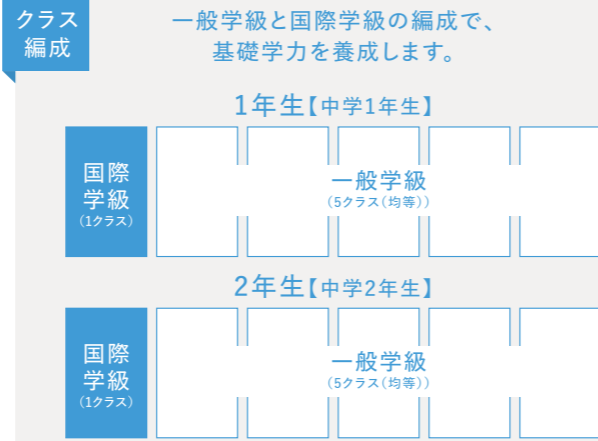
Stage 1

1～2年生

中学1年～中学2年

好奇心を刺激し、
学ぶ楽しさを育む

6年間の攻玉社生活を見据えて、まずは攻玉社生としての土台を築いていきます。学びへの姿勢や日々の心構えなど、次のステージで着実にステップアップできる人間力を鍛えます。



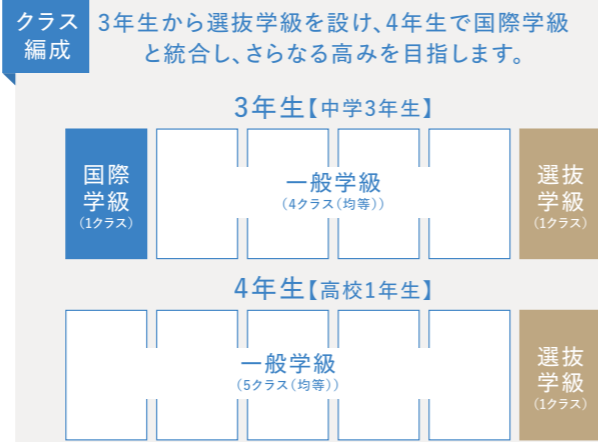
Stage 2

3～4年生

中学3年～高校1年

主体性を伸ばし、
課題解決力を鍛える

生徒一人ひとりの個の力を伸ばしていきます。自ら目標を据えて成功をつかみ取る自律心や、壁にぶつかった時にそれを乗り越える精神力・分析力を磨きます。



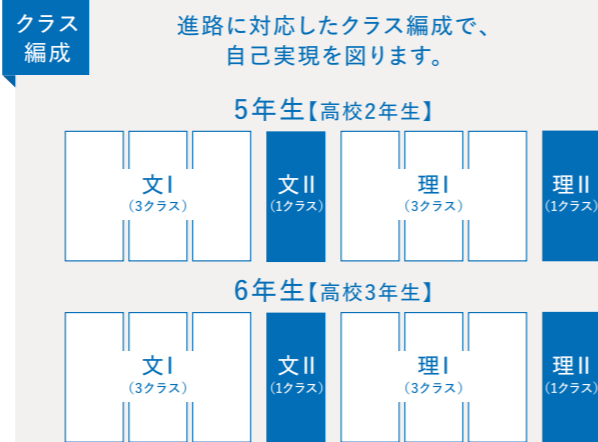
Stage 3

5～6年生

高校2年～高校3年

未来を見据え、
それぞれの進路へ向かう

社会へ向けて歩み出す人間形成の総仕上げのステージです。大学進学、そしてその先の将来を明確に意識して、仲間と切磋琢磨しながら、社会に出た後も活躍できる、人間の核となる部分を磨き上げます。



※文I理Iは多様な入試に対応可能なコース、文II理IIは国立大学入試対応コースです。



学びのPOINT

- 1 学習習慣・生活習慣を確立し社会性を身につける
心も体も大きく成長するこの大切な時期に、生徒一人ひとりに親身に寄り添い、きめ細やかな指導を通じて学校生活をサポートします。ルールやマナーを大切に、集団の中で適切に振る舞う力を育むことで、社会性も身につけていきます。
- 2 知的好奇心を高め、自ら学ぶ姿勢を育てる
子どもらしさが薄れ、自我の形成が進む時期を迎えます。これまでに培った学習習慣や生活習慣をさらに強固なものにしながら、知的好奇心を刺激し、自ら学ぶ力を伸ばしていきます。主体的に学ぶ姿勢を養い、より深い学びへとつなげます。

PICK UP



自由研究発表会

生徒が自分でテーマを決め、夏休み中に取り組んだ調査・研究の成果を発表します。探究学習を通じて、分析力やプレゼンテーション能力を高めます。多様な分野にわたる研究が披露され、互いに刺激を与え合う場です。50年以上続く伝統行事のひとつです。

VOICE

一口 康佑くん(2年生)

授業では発言の機会が多く、仲間たちと楽しみながら主体的に参加することができ、そのような環境の中で日々努力を重ねています。部活動では、友達や先輩との交流を深めながら、一つの目標に向かって真剣に打ち込んでいます。勉強にも部活動にも全力で取り組み、常に100%の力を出すことを心がけています。



Stage 2

3~4年生

中学3年~高校1年



教養と学力、 主体性を身につける

学びのPOINT

1 探究型学習「卒業論文」で 興味・関心を深める

中学3年生は約1年かけて「卒業論文」に取り組みます。生徒自身が主体的にテーマを選び、調査や考察を行い、論文形式でまとめる探究学習の集大成となるものです。自ら学ぶ力や問題解決能力を磨いていきます。

2 異なる価値観を認め合い 個性や強みを伸ばす

高校1年で国際学級と一般学級が統合され、生徒同士が互いに刺激を受け切磋琢磨します。多様な背景や視点を活かし、個性や強みを伸ばしながら学力を向上させつつ、他者の考えを尊重し、理解し合う関係を築きます。

PICK UP



キャリアガイダンス講演会・進路講演会

実社会で活躍しているOBを招き、攻玉社での生活や進路選択時の思い、現在の仕事内容などを話していただきます。講演の中では質疑応答の時間も設けられ、生徒たちは将来を見据え、職業選択について考えます。

VOICE

石曽根 昊音くん(4年生)

攻玉社は、部活など自分の好きなことに熱中できる環境が整っている学校だと思います。中でも印象的なのは中3の卒業論文です。テーマ決めに悩み、先行研究を探すのは大変でしたが、先生方の手厚いサポートのおかげで書き上げることができ、その達成感は格別でした。何より、自分の好きなことをテーマにできるので、執筆が苦にならず、すごく楽しかったです。



Stage 3

5~6年生

高校2年~高校3年



未来へ向かって 羽ばたく準備を整える

学びのPOINT

1 クラス数を8クラスに 自律性と協調性を養う

高校2年生からは、生徒の志望進路に合わせたクラス編成となります。共通の目標を持つ仲間たちとともに、切磋琢磨しながら実力を高め合います。学校行事では中心的な役割を担い、自律性や協調性を養っていきます。

2 自分の可能性を信じ 未来を切り拓く力を育む

高校3年生では、個々の志望校やレベルに応じた授業が行われます。夏期講習や特別授業を通じて自己実現をサポートします。大学合格はゴールではなく未来へのスタートであることを伝え、挑戦し続ける力を育みます。

PICK UP



少人数クラスでの授業

ステージ3では高校1年までの6クラス編成から少人数制の8クラス編成となり、多くの教科をグレード制・志望別で授業を行います。生徒一人ひとりの進路や理解度に合わせた、きめ細やかな指導を行うことで自己実現することを目指します。

VOICE

神原 春希くん(6年生)

多くの授業が、教科書で理解を深めた後に問題演習をたくさん行うため、習ったことをすぐに自分のものにできます。授業の時間内で実際に出された入試やそれに近い問題を解くことができるため、実際の入試がどれほど難しいのか知ることができ、その問題が解けたときの達成感などは自分にとって良い刺激になっています。



グローバル教育

グローバル化が急速に進む昨今。語学力や国際教養は欠かせない資質となっています。攻玉社では、より実践的な英語教育を施すことにより、世界で活躍できる人材の育成を目指します。

GLOBAL EDUCATION

グローバル人材育成のため

効果的な英語教育を実践



1年生から英語の基礎教育を繰り返し実施し、3年生からは受験を見据え、実践的な読解力や表現力を養成。

POINT 1

ネイティブによる少人数3分割英会話

中学1・2年生に対して週に1時間、クラスを分割してネイティブ教員による少人数英会話の授業を行っています。本場の英語に触れることで、ネイティブに近い感覚を身につけます。

POINT 2

海外研修

中学3年生と高校1年生の希望者には、ホームステイを兼ねた海外研修を実施しています。他国の文化や歴史、ライフスタイルなどを実体験を通して深く知ることで、国際的な教養や人間力を養います。

ネイティブ教員によるライティング講座

高校1・2年生の希望者を対象に、放課後週2回実施しています。生徒の習熟度に応じてクラス分けを行い、ネイティブの教員がエッセイの添削を行います。授業では、パラグラフ形式の文章作成を中心に学び、専門的な視点で文章の構成や内容の改善を指導します。この講座を通じて、英語での論理的な文章作成力を養い、エッセイの完成度を高めることができます。

PICK UP

英語暗誦大会

中学1年～3年



中学1～3年生の英会話授業の一環として、英語暗誦大会を開催。50年以上続く伝統行事のひとつで、クラスの代表が学年生徒の前で熱いスピーチ合戦を繰り広げます。スピーチを聞く生徒たちは、配付された冊子に掲載されている英文を目で追って理解を深めます。英語でコミュニケーションを取る場を設けることで、実践的な英語力を高めていきます。



VOICE

正面 権くん(4年生)

英語の授業では、教科書だけでなく補助プリントも使用し、インプットを何度も繰り返します。また、英会話の授業では、通常の授業で習った文法を使ってアウトプットの練習をします。実際に英語で話すことで、学習内容が深く理解でき、記憶にも残りやすくなると感じています。このような効果的な学習を通して、基礎的な英語力が自然と身についていく実感があります。

国際学級

Since 1990

帰国生だけで編成。国際色豊かなクラスです。

国際社会で活躍できる人材を育てるため、帰国生を積極的に受け入れています。さまざまな背景を持つ帰国生が独自のカリキュラムで学んでいます。



POINT 1

3年間独立1クラス

国際学級は3年間、帰国生だけで編成され、日本の学校生活にソフトランディングが可能。クラブ活動や学校行事では一般クラスの生徒と多く関わります。理科・社会の科目も、小学校時代の学習歴を考慮し、基礎から学びます。

POINT 2

英・数・国は少人数分割授業

英語・数学・国語の3教科はレベル別の少人数分割授業を実施します。英語は受験方式によって所属クラスが分かれ、英語受験の生徒は専用の取り出しカリキュラム、国算受験の生徒は基礎レベルから丁寧に学習を積み重ねていきます。

カリキュラム改革



ネイティブの授業数を増やし高いレベルの授業を展開。詳しい内容は国際学級パンフレットをご覧ください。

PICK UP

多様なバックグラウンド



国際学級は多様な文化背景を持った帰国生が集まっているため、国や文化の違いを大切にし、一人ひとりの多様性を尊重します。インターナショナル校、現地校、日本人学校など、さまざまなバックグラウンドを持つ生徒たちが異文化での体験を活かしながら、日本の生活に適応していける環境で安心して学校生活を送ることができます。



VOICE

北村 将宗くん(6年生)

国際学級は、まるで攻玉社の中にインターナショナルスクールがあるような環境です。休み時間の教室では、日本語以上に英語が飛び交っていたように感じます。放課後に英語塾などに通わなくても、帰国生が英語力を維持するには理想的な環境です。英語αクラスの授業では、英語でのディベートやプレゼンを学ぶ機会があり、将来に向けて貴重な経験ができたと感じています。



攻玉社の授業



各教科の実験室を完備し、豊富な実験の機会を提供しています。

座学にとどまらず、生徒の自主性を育む多彩な授業を展開しています。



中1・2の英会話はクラスを3分割し、少人数で英語を話す機会を確保しています。



中1・3の技術では、実習を中心に、生徒自身が考えて作業する機会を重視しています。



校内にある屋内温水プールを活用し、一年を通して水泳の授業を行っています。



高1の芸術では、音楽・美術・書道から選び、発表会に向けて作品を制作します。



施設の詳細は
こちらへ



昼休みには生徒たちに開放されます。
放課後にはクラブ活動に使用されます。

グラウンド



物理実験室



地学実験室

それぞれの授業や
クラブ活動で使用します。



化学実験室



生物実験室

Facilities

施設紹介

豊かな学園生活と、

成長を促す充実の学び舎

70名分の個別ブースが
用意されています。



自習室

1年中泳げる温水プール。
25メートルで6コースあります。



屋内温水プール



昼食以外の時間はホールとして
生徒に開放されています。

生徒ホール



蔵書4万5千冊以上の図書室は、
閲覧席を自習にも活用できる環境です。

図書館



バスケットコート2面分の広さがあり、
体育の授業やクラブ活動に使用されます。

体育館

Career Guidance

入学後の早い段階から、卒業後の進学と、さらにその先の未来を意識した進路指導を行い、生徒たちの夢と希望の実現を後押しします。

進路指導 多彩なプログラムでキャリアイメージ形成をサポートしています。



大学先輩に聴く会

大学合格した卒業生が高2・高3の教室を訪問し、体験談や勉強法、入試のアドバイスを話します。現役生にとって、先輩に質問や相談ができる大切な機会となっています。

進路実績 中高一貫の進学校として、多数の難関大学への合格を実現しています。



(2026年3月28日時点)

学習サポート

Support 1

中1～高1を対象にした
補習授業

中1から高1では、英・国・数の3科目で補習授業を実施しています。定期試験で成績が伸び悩んだ生徒を対象に、毎週決まった曜日の放課後に行う、きめ細やかな学習支援です。

Support 2

放課後と夏期休暇中に
開催される特別講習

放課後には多彩な科目の特別講習を開講し、基本から応用まで幅広く学べます。また、7～8月には全学年対象の希望者向け夏期講習も実施しています。

Support 3

進路指導での確かなアドバイス
「合格体験記」を毎年配付

進路指導を徹底し、生徒に各種情報を伝えるとともに、志望校選択などの相談に応じます。また、毎年配付される合格体験記は、先輩の勉強法や教材の活用法が参考になる貴重な資料です。

OB Interview [2026年 卒業生インタビュー]

文武両道を貫いた
充実の学校生活



白井 宏明くん 東京大学 経済学部(文科二類)

バスケットボール部に入学し、仲間たちと全力で切磋琢磨しながら試行錯誤を重ねる中で、運動能力だけでなく人間性の面でも大きく成長することができました。また勉強面では、熱意にあふれ質の高い授業を提供してくださった先生方や、東京大学や一橋大学などの難関大学を目指して互いに競い合い、高め合った仲間たちのおかげで、第一志望校に合格することができました。さらに、熱気に満ちた体育祭や華やかな文化祭などの学校行事にも恵まれ、これ以上ないほど充実した学校生活を送ることができました。

支えに恵まれた、
実りある6年間



坪田 大知くん 東京大学 教養学部(理科二類)

私は野球部に入学してから6年間、勉強と部活動の両立を意識しながら学校生活を送ってきました。忙しい日々の中でも、先生方や仲間を支えられながら、どちらにも前向きに取り組むことができました。仲間と切磋琢磨しながら過ごした時間の中で、多くのことを学び、大きく成長することができたと感じています。振り返れば、支えてくれる人たちに恵まれた、大切な6年間でした。

先生の温かな指導が
導いた成長



紙 龍輝くん 早稲田大学 文学部

私は攻玉社に入学した当初、環境が大きく変わることによって不安を感じていました。しかし、優しい同級生や親身に相談に乗ってくださる先生方のおかげで、その不安は杞憂に終わり、勉強だけでなく輝玉祭などの学校行事にも積極的に取り組むことができました。知識豊富な先生方による一歩踏み込んだ内容の授業を通して、社会で役立つ多くのことを学ぶことができました。攻玉社で過ごした6年間は、私の人生においてかけがえのない大切な経験であったと強く実感しています。

仲間と切磋琢磨した、
かけがえのない日々



寺脇 一真くん 九州大学 医学部

私は第一志望の中学にはご縁がなく、攻玉社に入学しました。入学当初は勉強に身が入らず、一時は怠惰な日々を過ごしていました。しかし、攻玉社の手厚い補習授業や志を持った優秀な同期との切磋琢磨を通じて、自分自身の夢を形づくることができました。特に、副実行委員長を務めた輝玉祭では、時に意見をぶつけ合いながらも同期一丸となって取り組んだ経験が、今ではよい思い出となっています。私の攻玉社での6年間は、文字通りかけがえのない6年間でした。



年間行事の詳細はこちらへ

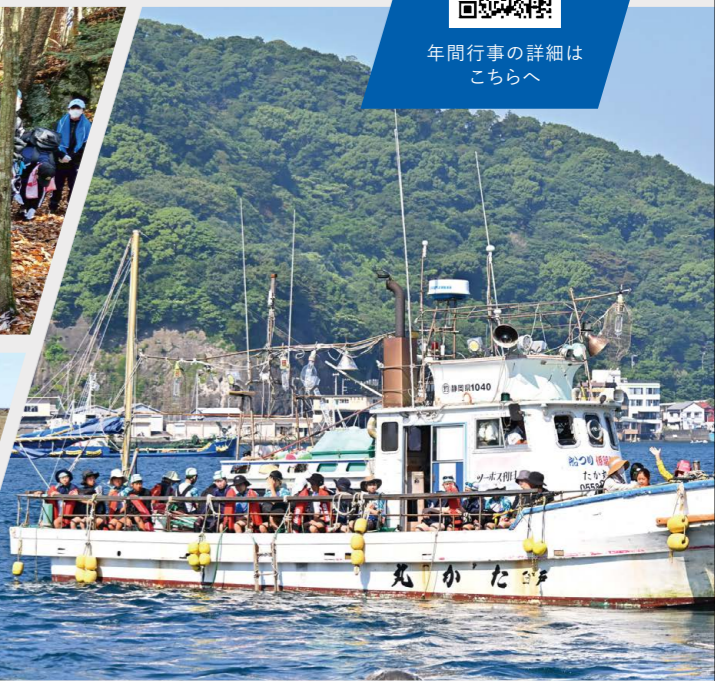


仲間とともに挑戦し、

やり遂げる力を身につける

年間行事

- | | | | |
|---|------------------------------------|----|-------------------------------------|
| 4 | 始業式 / 入学式
健康診断 / 新入生校外オリエンテーション | 10 | 体育大会 / 中間試験 |
| 5 | 耐久歩行大会 / 防災訓練
中間試験 | 11 | 進路講演会 / 4年修学旅行 / 2・3年校外授業
1年林間学校 |
| 6 | 芸術鑑賞 / 生徒総会
キャリアガイダンス講演会 | 12 | 期末試験 / 終業式 |
| 7 | 期末試験 / 終業式
2年臨海学校 / 3~6年特別講習 | 1 | 始業式 / 3年スキー学校 |
| 8 | 海外研修 / 1~2年特別講習 | 2 | 学友会役員選挙 / 4年芸術科合同発表会
中学英語暗誦大会 |
| 9 | 始業式 / 下校訓練
中学自由研究発表会 / 輝玉祭 | 3 | 学年末試験 / 卒業式
修了式 |



..... Pick up

本校最大のイベント



輝玉祭

文化祭「輝玉祭」は、毎年高校2年生を中心に実行委員会を結成し、企画から広報、当日運営までを生徒中心で行います。屋外イベントや模擬店、部活動ごとの出し物などがあり、毎年1万人以上の来校者があります。

様々なドラマが生まれる



体育大会

チームを組んでひとつの目標へ向けて挑戦。生徒達も体育大会に懸ける想いや情熱は強く、競技はとて白熱します。戦い抜いた後に得られる充実感や達成感も格別で、仲間との絆もさらに深まります。

持久力、精神力を養う



耐久歩行大会

毎年5月に横浜の「こどもの国」で開催され、中学生は16km、高校生は20kmを歩きます。山林の豊かな自然に触れながら、持久力や精神力を養い、頑張ることの意義や楽しさも知ることができます。



VOICE

齋藤 耕太郎くん(6年生)
輝玉祭実行委員長

実行委員長という大任を通して、どんなに辛い時も仲間たちや先生方が全身全霊で支えてくれました。その支えの中で、自分は最高の仲間にも恵まれた学校にいるのだと気づくことができました。そして、攻玉社でなければ決してできない、一生の宝物となる経験を、みんなと共に創り上げることができました。



VOICE

齋藤 隆くん(6年生)
体育大会実行委員長

昨年度は、例年とは異なる会場を使用したこともあり、運営面でさまざまな工夫が求められました。その中で、実行委員の仲間や先生方と何度も相談を重ねながら準備を進め、無事に開催することができました。この経験は、私にとって大きな学びとなり、とても貴重なものとなりました。

One day

攻玉社生の1日

生徒一人ひとりが主役。校内はいつも活気に溢れています。

🕒 ~8:20

登校

登校時刻は8時20分となっており、8時を過ぎると最寄りの不動前駅は攻玉社の生徒で溢れます。多くの生徒が駅から校舎へと向かう坂を上って登校します。



🕒 12:30~13:10

昼休み

12時30分からは楽しいランチタイムです。お弁当が原則ですが、4限目の授業が終わると、一目散に食堂のある生徒ホールに駆けつける生徒もいます。

日替わりメニュー

唐揚げ弁当 (580円)
ジューシーな鶏唐揚げが楽しめるお弁当。



日替わりメニュー

醤油ラーメン (460円)
シンプルかつ素朴な味が人気の王道ラーメン。



🕒 8:30

始業・ホームルーム

8時30分からクラスごとに朝のホームルームを行い、その後、授業に入ります。各授業の開始時には黙想を実施し、気持ちを切り替え、精神を集中させていきます。



🕒 13:10~15:00

午後の授業(5~6限目)

午後の授業は5・6限で、13時10分に始まり、基本的に15時で終業となります。土曜日は12時30分までです。終業後はホームルームを行い、解散後は当番で教室の掃除をします。

🕒 8:40~12:30

午前中の授業(1~4限目)

午前中の授業は1~4限。8時40分から12時30分までで、1限終わるごとに10分間の休み時間があります。教師・生徒ともに真剣に授業に取り組みます。



🕒 15:00~

放課後

放課後は、クラブ活動に励む生徒がいるのはもちろん、教室や図書室、自習室で勉強する生徒もいます。下校時刻は11月~1月は17時、2月~10月は17時半です。



放課後は自習室が開かれ、多くの生徒が利用しています。

Pick up



黙想

毎日の授業を最も大切に考える本校では、各授業の始めに黙想の時間を設けています。目を閉じて姿勢を正し、呼吸を整えることで気持ちを切り替え、集中して授業に臨みます。戦前から続く攻玉社の伝統です。



廊下のカウンター

明るく開放的で適度な高さのカウンターは、リラックスした対話を自然に生み出します。教員への質問や生徒同士の語らいなどで活用されています。

Uniforms

制服紹介

歴史と伝統を重んじながら、スタイリッシュなデザインを採用しています。

冬服



夏服



学年章



校章(左:中学校, 右:高校)



カバン



リュック

Club Activities



各クラブ活動の
紹介はこちらへ

クラブ活動紹介

仲間と共に挑戦し、

興味のある分野をとことん追求



□運動部

- ・硬式野球部
- ・バスケットボール部
- ・中学野球部
- ・バドミントン部
- ・剣道部
- ・テニス部
- ・柔道部
- ・ソフトテニス部
- ・水泳部
- ・バレーボール部
- ・陸上競技部
- ・卓球部
- ・サッカー部

□文化部

- ・吹奏楽部
- ・歴史研究部
- ・コンピュータ部
- ・レゴ部
- ・生物部
- ・ガンダム研究部
- ・鉄道研究部
- ・英語ディベート部
- ・将棋部
- ・クイズ研究部
- ・理化学部
- ・写真部

□同好会・愛好会

- ・放送同好会
- ・スキー同好会
- ・美術同好会
- ・攻玉社ボランティア同好会
- ・メディア研究愛好会
- ・数学研究愛好会
- ・囲碁愛好会
- ・トレーニング愛好会
- ・麻雀愛好会

VOICE

深津 莉玖くん(6年生)
剣道部

剣道部は校内の剣道場で活動し、関東大会出場を目標に日々稽古に励んでいます。厳しい練習もありますが、先輩後輩の仲が良く、明るく充実した雰囲気の中で活動しています。経験者はもちろん、初心者から始める生徒も多く、それぞれが切磋琢磨しながら成長できる部活動です。



VOICE

高田 宗佑くん(4年生)
ガンダム研究部

ガンダム研究部は、週2回中高合同で活動している、都内でも唯一の部活動です。個性豊かな部員たちがそれぞれの長所を生かし、ジオラマ制作や立体工作などに日々取り組んでいます。同じ趣味を持つ仲間たちと力を合わせ、作品づくりや目標の達成を目指して活動できるのは、この部活ならではの魅力です。



攻玉社の あゆみ

- 2015年(平成27年) 併設型中高一貫教育校に移行。
- 2010年(平成22年) 5・6年次のクラスを8クラス編成とする。
- 2003年(平成15年) 新校舎(1号館)完成。
- 1995年(平成7年) 特別教室を収容する中層棟(現2号館)完成。
- 1990年(平成2年) 国際学級開設。
(帰国生受入のはじまり)
- 1966年(昭和41年) 六年制少数英才開発教育を始める。
(中高一貫教育のはじまり)
- 1948年(昭和23年) 新制攻玉社高等学校設置。
- 1947年(昭和22年) 学制改革により、新制攻玉社中学校設置。
- 1925年(大正14年) 9月芝新銭座から、不動ヶ丘(現・品川区西五反田)に校舎を新築して移転。
- 1897年(明治30年) 海軍予備科を海軍中学校と改称、のちに尋常中学校に合併する。
- 1889年(明治22年) 海軍を志願する者のために海軍予備科を設置。
- 1875年(明治8年) わが国最初の航海測量習練所(商船学校)を設置。
- 1872年(明治5年) 文部省より学制が頒布され、私塾から学校として、あらためて開学した。学校の内容は塾則が定められるとともに、幼教科の設置、教育課程の確立等、全般にわたって近代的に充実・整備される。
- 1871年(明治4年) 芝新銭座(今の浜松町)の慶應義塾跡へ移転。学科は航海術・測量術・和漢英蘭・数学が設定された。
- 1869年(明治2年) 真琴、兵部省に出仕。築地海軍操練所(のちの海軍兵学校)内に塾を移す。塾名を「攻玉塾」とする。
- 1863年(文久3年) 江戸四谷坂町鳥羽藩邸内に蘭学塾を開く。創立者、近藤真琴(こんどう・まこと)は、数学・航海術・測量術に秀でた蘭学者であった。



明治19年に建設した新銭座校舎



震災前の講堂と校門



正門(昭和13年)

創立者



近藤 真琴先生
(1831-1886)

天保2年(1831年)に鳥羽藩士近藤家の次男として、江戸麴町の鳥羽藩上屋敷に誕生。早くに父を亡くすが、教育熱心な母から漢籍の素読を受けて育ち、成人してからは蘭学、数学、航海・測量術、兵学などのほか、独学で英語やドイツ語をも習得するなど、博学多才の士として我が国の教育界に大きな業績を残した。

校訓

誠意・礼讓・質実剛健

校名の由来

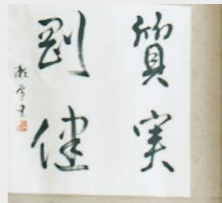
他山の石以て玉を攻くべし

今年で創立163年を迎える本校の校名「攻玉」は、中国の最古の詩集「詩経」の一節である『他山の石以て 玉を攻(みが)くべし』に由来します。「周りから刺激を受けて自分の長所を伸ばす」という意味があり、これが本校の建学の精神となっています。6年間仲間と切磋琢磨しつつ成長した攻玉社男子は逞しさを身につけた優しい青年に成長していきます。

ご挨拶

校訓の実践により攻きをかける

本校は、創立者である近藤真琴先生が1863年に四谷坂町の鳥羽藩邸に塾を開いたことから始まる歴史と伝統のある学校です。攻玉社での6年間、校訓である「誠意・礼讓・質実剛健」を実践して、自らを攻(みが)いていきます。「誠意」とは、自分の良心に従い、相手の気持ちや立場なども斟酌(しんしゃく)：その時の事情や相手の心情などを十分に考慮して、程よく取り計らうことし、誠実に対応できる力のことです。「礼讓」とは、相手に信頼され、好感を持って受け入れられるような礼儀を弁えた対応のことです。「質実剛健」とは、飾り気がなく、自身の能力や役割を弁え、できることとできないことをしっかりと決められる強き心を醸成することです。6年間攻(みが)きをかけて成長した「攻玉社男子」は、少々のことではへこたれない逞しさを身につけた、優しい青年に成長していきます。成長著しいこの6年間を一緒に過ごしましょう。



学校長
藤田 陽一